

学校法人ISI学園 専門学校長野ビジネス外語カレッジ

2023年度 シラバス

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	観光ビジネス論 I		（ NGB12U ）
講義名（コード）	観光ビジネス論 I		（ NGB12UX ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	石田 浩也	時間数	30
成績評価教員	石田 浩也	講義期間	春学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	日本における観光産業を理解するとともに、主に長野県の観光事業の特性を理解し、事業構築アイデア醸成や観光ビジネス展開に向けた基礎知識を身につける。
全体の内容と概要	宿泊施設やレジャー施設などの観光事業におけるビジネスモデル（利益構造）を企業概要に基づき研究する。また地域に合わせた観光ビジネスについてアイデア醸成を行う。
授業時間外の学修	事業場見学や現地視察などのフィールドワークを進捗に合わせて計画する。
履修上の注意事項等	授業での言語は原則日本語で実施するため、ヒヤリングできる程度の日本語語学力が必要。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	出席率 70%以上で期末試験受験者を対象とし、授業内ワークへの参加態度並びに意欲も評価対象とする。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	オリエンテーション	・授業の進め方 ・観光産業の構造概要 ・グループコミュニケーションと最終目標の設定
2	日本の観光ビジネスの概要を理解することができる	・日本全国の観光産業構造（分類分け・役割・定義づけ） ・日本における観光業法と関連法について理解する
3	長野県の観光ビジネスの概要を理解することができる	・北信地域の観光地と観光業の形態を理解する ・主な企業の紹介とビジネスモデル
4	長野県の観光ビジネスの概要を理解することができる	・東信地域の観光地と観光業の形態を理解する ・主な企業の紹介とビジネスモデル
5	長野県の観光ビジネスの概要を理解することができる	・中信地域の観光地と観光業の形態を理解する ・主な企業の紹介とビジネスモデル
6	長野県の観光ビジネスの概要を理解することができる	・南信地域の観光地と観光業の形態を理解する ・主な企業の紹介とビジネスモデル
7	観光業に関する造詣を深め、ビジネスモデルを構築することができる	・新たな観光ビジネスを検討する ・実現のためのモデルを構築する
8	企画発表を通じて自己の考えを発表することができる	・長野県内における新たな観光ビジネスを企画する ・各チームで作上げたプランを発表する
9	観光業の新たな役割を理解することができる	・移住定住や関係人口増加に向けた観光業の役割 ・観光業が担う人口移動の実態
10	観光業の新たな役割を理解することができる	・ワーケーション構想を理解する ・主な施設の紹介とビジネスモデル
11	観光業の新たな役割を理解することができる	・将来に向けた観光業の新たな取り組みを理解する ・主な取組の紹介とビジネスモデル
12	観光業のトレンドから、ビジネスモデルを構築することができる	・観光施設の新しい活用方法を検討する ・実現のためのモデルを構築する
13	企画発表を通じて自己の考えを発表することができる	・既存施設を利用した関係人口を増やすビジネスプランを企画する。 ・各チームで作上げたプランを発表する
14	期末テスト	・記述式テストの実施
15	テスト内容のフィードバック	・テスト内容に関するフィードバック

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	特になし（独自資料の作成）
参考文献・資料等	ながの経済「エラベル」・会社四季報・会社案内（パンフレット）・観光白書 等
備考	